

会報

熊本県日中協会

平成29年
8月発行

発行
熊本県日中協会
会長 米満弘之
事務局
〒860-0846
熊本市中央区城東町4-2
熊本ホテルキャッスル2F
Tel 096-356-4847
Fax 096-325-2829

通刊98号

～さらなる友好の絆を～



平成29年度 総会会場



会長に代わって挨拶をする小杉直副会長

熊本県日中協会の平成29年度総会が7月12日（水）、熊本ホテルキャッスルで開

かれ、65名が参加しました。小杉直副会長（熊本県日中友好熊本県議会議員連盟会長）の主催者挨拶に続いて、来賓の蒲島郁夫熊本県知事と何振良中華人民共和国駐福岡総領事から祝辞をいただきました。

当初は副知事が総会出席予定でしたが、広西壮族自治区との姉妹提携35周年記



新副会長になった小野友道氏

総領事「一带一路に理解を」 副会長に小野友道氏 平成29年度 総会



「感謝の気持ちを持ちながら逆境を乗り越え、つづいて挨拶する蒲島郁夫熊本県知事」



流暢な日本語で「互いの復興を助け合おう」と語る何振良中華人民共和国駐福岡総領事



新任の挨拶をする小崎憲一副会長

念式典のため訪中予定だった県知事が、災害対策で熊本で待機となり、急きよご本人の出席になりました。また、総領事は昨年は赴任したばかりで初の総会出席であったため、今回は自己紹介を兼ねてのスピーチとなりました。議事では、前年度の事業報告・決算、今年度の事業計画・予算が承認され、役員改選では新副会長に小野友道氏が選出されました。

主な事業計画

- 日中交流の推進事業
- 会報の発行
- 協会運営の活動強化
- 第36回・熊本春節祝賀会
- 交流会等の実施
- 県中国残留孤児等対策協議会への協力
- など

第24回
熊本国際交流祭典
11/25 (土) 11:00~16:00 (予定)
健軍商店街ピアクレス

総会終了後は、前日中友好熊本県議会議員連盟幹事長の鬼海洋一氏を講師に迎え、「日中間交流への思い」と題した講演会を実施しました。
(詳細は2面)

県知事祝辞・要旨

広西壮族自治区と熊本県が姉妹都市提携を結んで今年で三十五周年を迎えます。阿蘇の水害や熊本地震などでは、中国の方々から二百万円を超える巨額の見舞金とメッセージを頂きました。そのお礼と、上海から八代港へのクルーズ船の寄港を

増やしてもらったため、私が行く予定でした。あいにく熊本地方には豪雨が予想されたため、災害対策の責任者として残り、急きよ小野副知事が現地での式典に出席しました。

を年間二百隻へお願いするため、行きたかった上海へ日を改めてトップセールスに行くつもりです。

総領事祝辞・要旨

まず、自己紹介させてい

ただきます。私は昨年七月福岡総領事館に来ました。日本語は北京の大学で学び、以来、ずっと日本関係の仕事に携わってきました。

から四十五周年、熊本県と広西壮族自治区友好締結から三十五周年の節目の年になります。交流は実り豊かな成果を上げられました。

「観光・空港・一带一路」を推進

鬼海洋一氏(前日中友好県議連幹事長)

「日中民間交流への思い」講演要旨



鬼海洋一氏

できました。私は天草の下田で生まれました。高浜に与謝野鉄幹の歌碑があり、その中对岸の江蘇省の文字があり、以来、中国が身近なものになりました。

マドンナに勧められる

中学三年の時、美人で頭の良い「マドンナ」に勧められたのがパールバックの「大地」でした。安徽省を舞台にした小説・大地は、

関心が高まってきました。国交正常化から一年後の一九七三年、県第一回訪中団に参加しました。広東、長沙、武漢、景德鎮、杭州、上海、そして北京へは軍用機で移動しました。当時は林彪を感じる時代で、紅衛兵の中を回り、文化の違いを感じた、中国大陸三週間の旅でした。

結束、提携の日中議連

が日中議員連盟であります。結果、連携し提案するの

沢山の中国の若者が農業実習、工場実習生などに来ています。そんな中で、賃金未払い、過酷な労働条件など色々な不幸もありました。議員連盟では「地域と融合してないのでは」と重視。総領事館と何度も行き来し、日常的に連携するようになりました。

直面する三つの課題

今、直面している三つの課題があります。一時激減、今は回復しつつある観光で

大阪では香港との「一带一路」の話が進んでいます。



新聞を手に永久の友好を熱く語る鬼海洋一氏

ホテル日航熊本は、開業 15 周年

お客様にとときめきを感じていただけますよう、さらに磨きをかけて参ります。

ホテル日航熊本

☎860-8536 熊本市中央区上通町2-1 TEL.096-211-1111(代)



〈ご宴会〉TEL096-211-1205 〈ご宿泊〉TEL096-211-2211 〈ご婚礼〉TEL096-211-8888

総会懇親会はすぐに乾杯でスタート。新役員や初めてご参加の方などが、次々にスピーチして会員相互の親睦を深めました。



乾杯の音頭は崎元達郎
熊本保健科学大学学長



「文化交流に根差したところを勉強して、元気を前面に出して頑張りたい」と新任のご挨拶をする佐々木龍児理事

久しぶりに協会行事にご参加の河野文夫九州中央リハビリテーション学院長



中国残留孤児協議会の役員でもある、藤山英美熊本市議会副議長

春の叙勲で瑞宝小綬章受章のお祝いに、運営委員から花束が贈られた中垣秀夫理事



総会懇親会参加者が親睦のスピーチ



「宮崎滔天も大河ドラマに」と田上稔荒尾市副市長

4月に赴任して来られた森秀和全日本空輸熊本支店長。前任地は福建省の廈門だそうです



当協会とよく似た名称「熊本県日中友好協会」の松野信夫会長



張晶九州日中文化協会会長



日中青少年交流大会の宣伝をする日中協会員の西田鶴子さん(左)と九州日中文化協会理事の松下文さん



櫛本麻理熊本県国際課課長補佐



林祥増熊本華僑華人総会会長



北里敏明日韓親善協会会長



閉会の言葉を述べる運営委員の大代純市

イーコウチブー チョンパンズ
一口吃不成胖子
(一口食べただけでは太られない)
⇒何事も積み重ねが必要



さらに！美味しいホテル！をめざします。

熊本ホテルキャッスル

〒860-8565 熊本市中央区城東町4-2 TEL096-326-3311

http://www.hotel-castle.co.jp

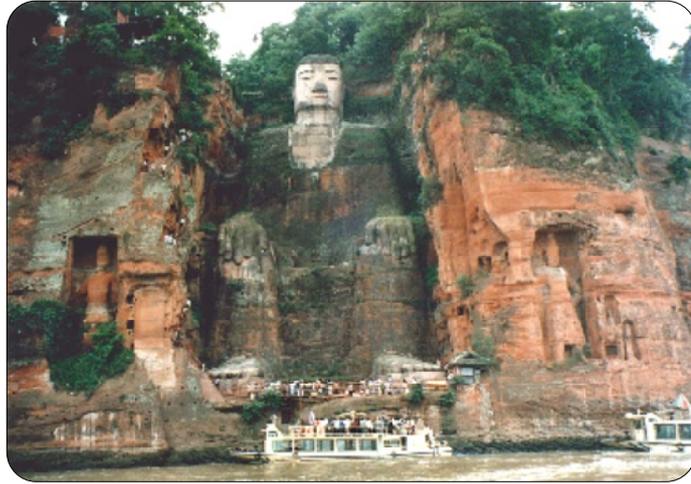
「仏光」拝み信者集う

“大仏山”は寝釈迦のよう

峨眉山と 楽山大仏



一九九六年に世界遺産に登録された峨眉山と楽山大仏。四川省の省都・成都から南西へ一六七キロ。バスで二時間の楽山大仏は長江の支流・岷江の東岸の崖に彫



高さ71mの大仏は世界最大級。観光客は遊覧船で全貌を堪能します

られました。治水と航行の安全を祈って九十年かけ、八〇三年に完成。高さ七十一メートル、肩幅二十八メートルは世界最大級。全体をカメラに収

めるには、遊覧船に乗って撮るしかない。周囲の山々が、見る場所によって大仏を抱えているような姿に見える、正に寝釈迦（睡仏）のようです。

四大名山の一つ

楽山大仏からさらに南西へバスで三十分。標高三〇九九メートルの峨眉山は、普陀山、九華山、五台山とともに中国仏教の四大聖地。二世紀に道教が興されましたが、明代には仏教が広まり、数多くの寺が建てられました。麓の名刹報国寺から山頂



肩口にある見物所から大仏をアップ



峨眉山の山頂にはいつも霧が立ち込めています

までは約六〇キロ。ロープウェイが整備され、あまり歩くことはありません。

数少ないご来光拝み

頂上の万仏頂に次いで高い金頂（三〇七七）から視界が開け、天気次第でご来



信者をお願いを込めた鍵、鍵、鍵（峨眉山山頂上付近）



峨眉山の麓の入口の門

光や「仏光」が拝めます。「仏光」は朝日が光の輪となる現象です。ただ、天気がいいのは年間を通して五六十日で、大半が霧や雨が雲に覆われ、ご来光に恵まれたら最高です。



遠くに見える峨眉山は寝釈迦のようです

編集後記

現在、使用されている中国語は簡体字です。以前の繁体字の五、四字を楷書、草書化（簡略）したものです。国民の文字普及向上が狙いです。

しかし、文字が浸透していくまでは相当の時間がかかりました。広大な国土だけに大変です。

ところで、日中協会の総会で講演された鬼海洋一氏の話の中に、日中議連の活動が示されました。日本へやって来た中国の若い人たちが、労働研修などで困ったことがたくさん起きたことです。早速、早川先生、小杉先生たちと福岡総領事館へ掛け合います。

日中関係の改善は時間と忍耐が必要です。日中協会も留学生などを通して、交流や親善を図っています。

総会に出席した何・中華人民共和国駐福岡総領事も「実り豊かな成果を上げられました」と、当協会の活動をお褒め頂きました。

民間交流は地味です。更なる実りを求めて、日中友好の輪を広げたいものです。

（機関紙編集委員会
・小串 照彦）